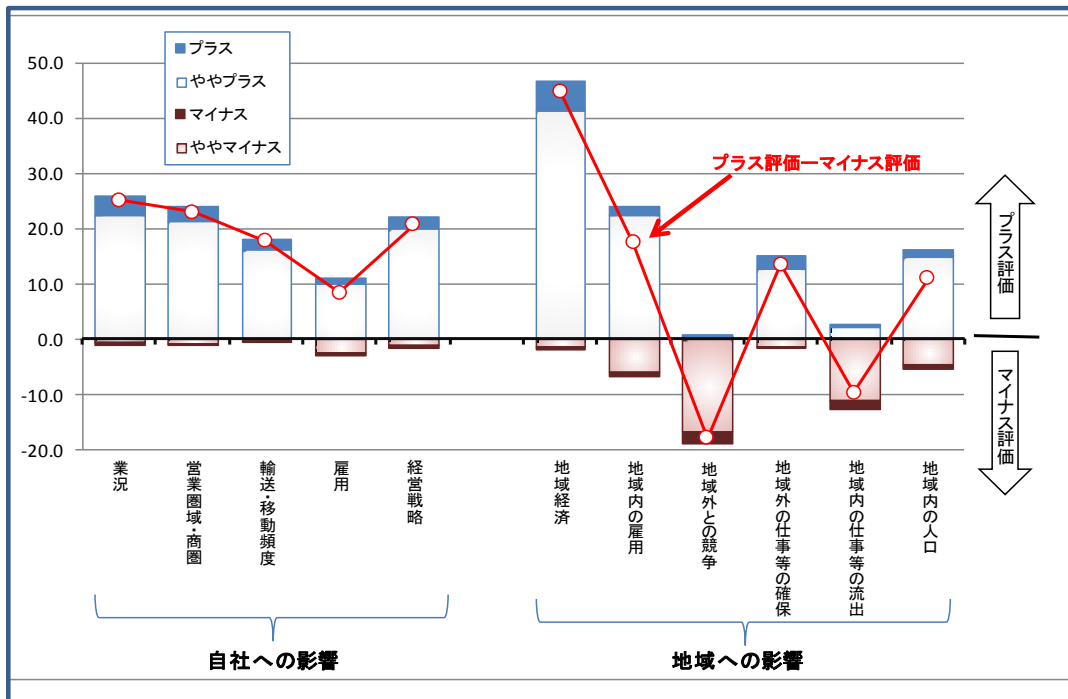


リニア中央新幹線を活かした 地域再生・活性化に関する報告書

地域金融機関としての取組みへの指針

～ダイジェスト版～

1. 岐阜県内の全産業における影響



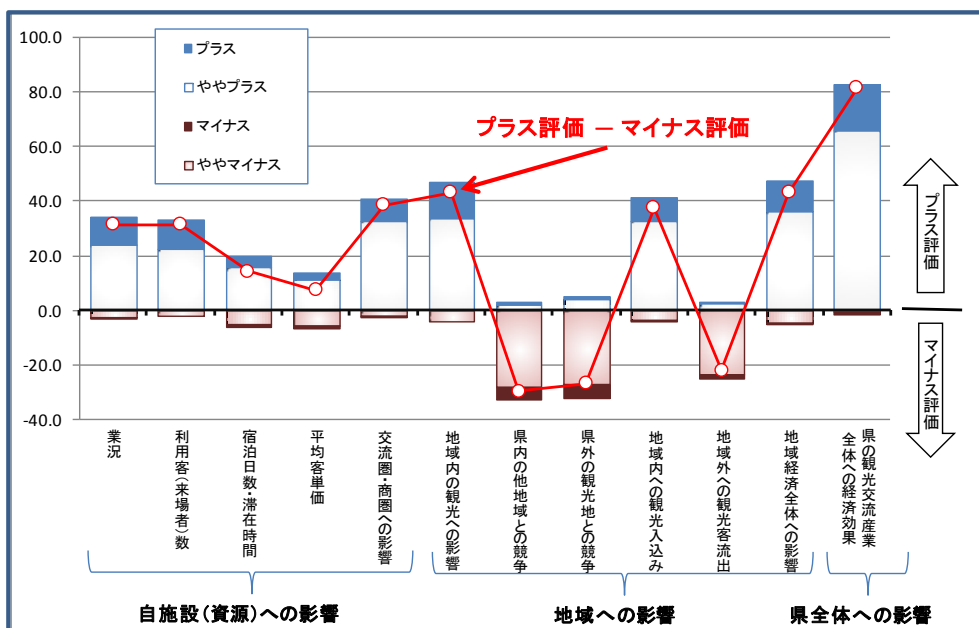
リニア開業による「自社」や「地域」への影響については、「業況への影響」、市場拡大効果として「営業圏域・商圈への影響」に対するプラス回答がマイナス回答を大きく上回っており、リニア開業に対する期待が非常に大きいことがうかがえる。

・プラス評価(プラス+ややプラス)－マイナス評価(マイナス+ややマイナス) (ポイント)

	業況	営業圏域・商圈	輸送・移動頻度	雇用	経営戦略	地域経済	地域内の雇用	地域外との競争	地域外の仕事等の確保	地域内の仕事等の流出	地域内の人口
岐阜県	25.1	23.0	17.7	8.4	20.7	44.8	17.4	▲ 17.9	13.6	▲ 9.7	11.0
岐阜	29.6	25.4	18.1	10.8	20.7	48.4	24.4	▲ 26.4	16.3	▲ 14.1	11.5
西濃	19.5	21.9	18.4	9.0	15.7	45.3	18.4	▲ 13.2	17.0	▲ 3.9	13.2
中濃	17.6	13.9	10.2	5.4	15.1	32.2	10.5	▲ 13.5	9.2	▲ 3.1	7.4
東濃	25.2	24.5	19.4	8.2	21.3	46.1	19.1	▲ 13.9	12.6	▲ 12.6	13.8
飛騨	41.1	37.3	29.4	10.0	44.0	66.7	7.8	▲ 32.0	19.6	▲ 9.8	4.0

一方、各地域への影響についてみると、地域経済拡大のためのコアとなる「人口の増加」、「雇用の拡大」への期待感は強いものの、「地域外企業との競争」では、競争激化が競争緩和を上回っているほか、「地域内の仕事・雇用の流出」も増加が減少を上回っており、地域間競争の激化を懸念していることがうかがえる。

2. 岐阜県内の観光交流産業における影響



リニア開業による「自施設（資源）」や「地域」への影響については、他の観光地との競争の激化が懸念されてはいるものの、全般にプラス回答がマイナス回答を上回っており、リニア開業は好意的に受け止められている。

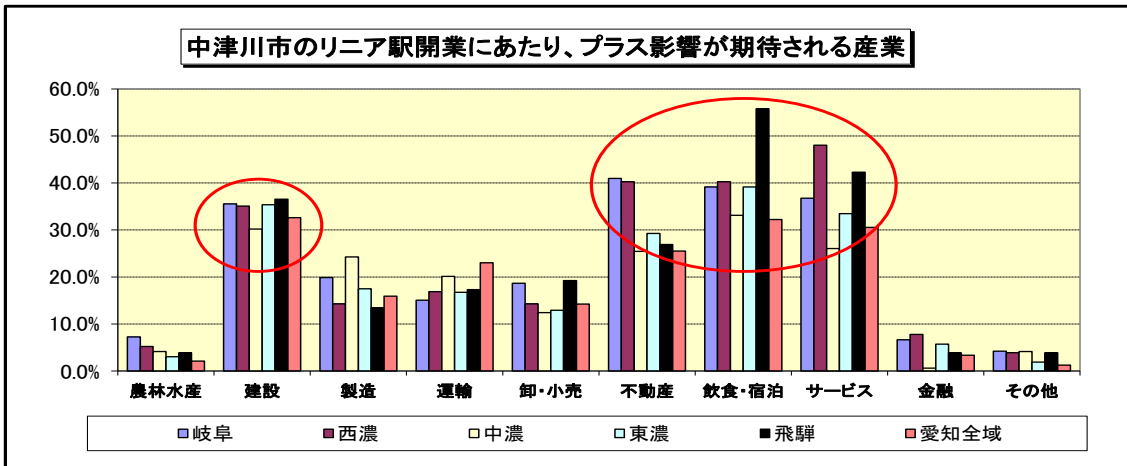
岐阜県内の観光交流産業全体への影響についても、回答者の8割以上が「プラス」もしくは「ややプラス」と回答しており、リニア開業に対する期待が非常に大きいことがうかがえる。

・プラス評価(プラス+ややプラス)－マイナス評価(マイナス+ややマイナス) (ポイント)

	自施設(資源)への影響					地域への影響						県全体への影響 県の観光交流産業全体
	業況	利用客(来場者)数	宿泊日数・滞在時間	平均客単価	交流圏・商圏	地域内観光	県内の他地域との競争	県外の観光地との競争	地域内への観光入込み	地域外への観光客流出	地域経済全体	
岐阜県	31.5	31.3	14.2	7.5	38.4	43.1	▲29.7	▲26.7	37.5	▲22.0	43.0	81.5
岐阜	28.9	21.1	0.0	0.0	32.4	44.7	▲23.7	▲28.9	31.6	▲21.1	52.6	73.0
西濃	10.3	13.8	0.0	0.0	20.7	20.0	▲20.0	▲16.7	6.7	▲13.3	26.7	78.6
中濃	16.7	13.0	5.7	1.9	24.1	38.9	▲29.6	▲24.1	25.9	▲20.4	35.8	92.3
東濃	51.2	46.5	28.6	26.8	57.1	61.9	▲38.1	▲28.6	64.3	▲28.6	61.0	85.4
高山	20.5	33.3	11.1	0.0	34.1	26.7	▲35.6	▲33.3	33.3	▲15.6	24.4	65.9
下呂	79.2	79.2	57.1	21.7	78.3	78.3	▲26.1	▲26.1	73.9	▲39.1	69.6	95.7

一方、各地域への影響についてみると、「自施設（資源）への影響」、「地域への影響」のほとんどの項目で、リニア中津川駅に近い東濃圏域、下呂地域や、リニア名古屋駅からJRで20分圏内の岐阜圏域でプラスの影響があると回答した割合が高く、リニア駅から距離がある西濃圏域では低いという結果となり、交通アクセスの改善による観光客数の増加期待の度合いにより、温度差がみられた。

3. リニア開業に対する期待

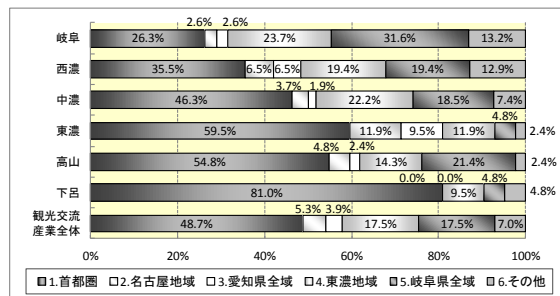
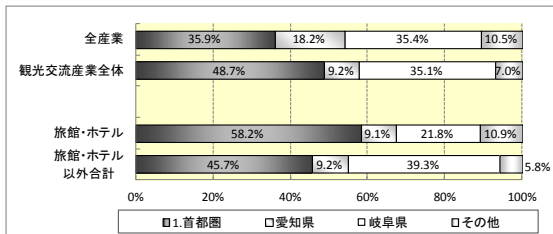


中津川市のリニア駅開業にあたり「プラス影響が期待される産業」を見ると、建設、不動産、飲食・宿泊、サービス業への期待が高いという結果となった。地域別にみると、建設、飲食・宿泊、サービス業で特に飛騨地区の期待が高い。

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位
全産業	駅へアクセスする道路の整備	地域産業の活性化	駅を拠点とした観光地・名所へのアクセスの発展	駅への公共交通機関の整備	地域観光の振興	駅における駐車場の整備	駅を拠点とした買物やレジャー施設の発展
観光交流産業全体	駅を拠点とした観光地・名所へのアクセスの発展	駅へアクセスする道路の整備	地域観光の振興	駅への公共交通機関の整備	地域産業の活性化	駅における駐車場の整備	その他

中津川市のリニア駅開業にあたり「期待すること」を集計したところ、全産業では「駅へアクセスする道路の整備」が1位、「地域産業の活性化」が2位となった。観光交流産業では、「駅を拠点とした観光地・名所へのアクセスの発展」が1位、「駅へアクセスする道路の整備」が2位となり、交通アクセスの改善への期待が非常に高いという結果となった。

中津川市のリニア駅開業にあたり、観光交流の結びつきを特に深めたい地域はどこですか。(単一回答)



中津川市のリニア駅開業にあたり「結びつきを深めたい地域」を集計したところ、全産業、観光交流産業ともに、首都圏と結びつきを深めたいと回答した割合が最も高くなった。特に下呂地域の観光業で、首都圏を選んだ割合が8割にのぼっており、リニアにより、首都圏の観光客を誘致したいという同地域の観光交流産業の期待の高さがうかがえる。

4. 調査を踏まえての提言

- 全産業調査全体では、リニア駅・車両基地への期待度は、「期待していない」が「期待している」を上回る。岐阜県で見ても同様の結果となった。
- ただし、東濃圏域に限定してみると、リニア駅は「期待している」が「期待していない」を上回る一方、車両基地は「期待していない」が「期待している」を上回るという結果となった。
- このため、リニア駅・車両基地を認知している先の期待度について分析したところ、岐阜県全体で、リニア駅は「期待している」が上回った。しかし、車両基地については、『敷地面積が60～70ヘクタール規模の基地（工場）が建設されること』程度の情報しかないことが影響してか、依然「期待していない」が上回る結果となった。
- こうしたことから、認知度が期待度に与える影響は少なからずあると思われる。
- こうした結果を踏まえ、今後、更に中津川市に「リニア中間駅」と「車両基地」が設置されることを強くアピールし、積極的な地域活性化に繋げていく必要があると考える。

問い合わせ先

十六総合研究所

住 所：岐阜県岐阜市神田町7丁目12

電 話：058-266-1916

とうしん地域活力研究所

住 所：岐阜県多治見市本町2丁目5番地の1

電 話：0572-25-2280